別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	Let's Enjoy! ディスクゴルフ				
開催日時	令和4年9月3日　10:30　～　令和4年9月3日　12:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　ディスクゴルフコース			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	20人			
	1日あたりの最大想定参加人数	40人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：茨城県ディスクゴルフ協会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、過去に大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	パークアテンダントガイドツアー ※以下の開催日時期間中の土曜日・日曜日				
開催日時	令和4年9月3日　10:00　～　令和4年9月25日　14:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　園内全域			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	160人			
	1日あたりの最大想定参加人数	20人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：パークアテンダントガイド				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・ガイドツアーのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・イベント中の飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

次のページにお進みください。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

- ○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

  （※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
  【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- ○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
  （会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- ○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- ○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

- ○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- ○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- □ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- □ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- □ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- □ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

- ○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。
- ○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- ○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- ○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- ○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- ○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	沢田湧水ガイドツアー ※期間中の土曜日・日曜日・祝日				
開催日時	令和4年9月3日　10:30　～　令和4年9月25日　14:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　沢田湧水地			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	100人			
	1日あたりの最大想定参加人数	10人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：茨城生物の会、沢田湧水地パートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・ガイドツアーのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・イベント中の飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

次のページにお進みください。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

- ○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

  （※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
  【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- ○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
  （会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- ○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- ○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

- ○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- ○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- □ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- □ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- □ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- □ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

- ○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。
- ○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- ○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- ○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- ○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- ○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	BMXスクールビギナークラス				
開催日時	令和4年9月4日　10:30　～　令和4年9月4日　12:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　BMXコース			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	40人			
	1日あたりの最大想定参加人数	80人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：茨城県BMX協会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	竹笛づくり				
開催日時	令和4年9月4日　10:00　～　令和4年9月4日　12:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　古民家(主屋)前庭			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率(上限)	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m)【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計想定参加人数	30人			
	1日あたりの最大想定参加人数	30人	最大時の収容率(自動入力)		#VALUE!
出演者・チーム等	協力:みはらしの里パートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

次のページにお進みください。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

- ○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

  （※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
  【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- ○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
  （会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- ○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- ○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

- ○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- ○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- □ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- □ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- □ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- □ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

- ○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。
- ○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- ○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- ○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- ○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- ○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	＜かんたん陶芸体験＞ハロウィンランプをつくろう				
開催日時	令和4年9月4日　10:30　～　令和4年9月4日　15:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　グリーン工房			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	62人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	24人			
	1日あたりの最大想定参加人数	48人	最大時の収容率（自動入力）	77.42%	
出演者・チーム等	協力：デリバリー陶芸　いちご窯				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員＝31人×2＝62人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	第16期 海浜陶芸教室～金曜日 12回コース～ ※以下の開催日時期間中の金曜日				
開催日時	令和4年9月9日 10:00 ～ 令和4年11月25日 13:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　陶芸棟			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	30人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	144人			
	1日あたりの最大想定参加人数	12人	最大時の収容率（自動入力）	40.00%	
出演者・チーム等	協力：笠間焼協同組合				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	第16期 海浜陶芸教室～土曜日 12回コース～ ※以下の開催日時期間中の土曜日				
開催日時	令和4年9月10日 10:00 ～ 令和4年11月26日 13:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　陶芸棟			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	30人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	144人			
	1日あたりの最大想定参加人数	12人	最大時の収容率（自動入力）	40.00%	
出演者・チーム等	協力：笠間焼協同組合				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	古民家昔語り				
開催日時	令和4年9月10日　10:00　～　令和4年9月10日　11:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　古民家（隠居屋）			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	52人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	20人			
	1日あたりの最大想定参加人数	20人	最大時の収容率（自動入力）	38.46%	
出演者・チーム等	協力：常陸みんわの会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・音響機材を活用するイベントのため、演者が大声を発する機会はない。また、過去に鑑賞者が大声を発した実績はない。（複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員＝26人×2＝52人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

次のページにお進みください。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

- ○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

  （※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
  【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- ○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
  （会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- ○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- ○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

- ○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- ○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- □ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- □ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- □ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- □ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

- ○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。
- ○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- ○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- ○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- ○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- ○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	福島の語り部				
開催日時	令和4年9月10日　13:00　～　令和4年9月10日　14:45				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　古民家（隠居屋）			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	52人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	20人			
	1日あたりの最大想定参加人数	20人	最大時の収容率（自動入力）	38.46%	
出演者・チーム等	協力：郡山民話語り部の会（五十嵐　敬子）、常陸みんわの会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・音響機材を活用するイベントのため、演者が大声を発する機会はない。また、過去に鑑賞者が大声を発した実績はない。（複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員＝26人×2＝52人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

次のページにお進みください。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

- ○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

  （※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
  【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- ○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
  （会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- ○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- ○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

- ○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- ○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- □ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- □ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- □ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- □ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

- ○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。
- ○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- ○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- ○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- ○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- ○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	BMXスクールベーシッククラス				
開催日時	令和4年9月11日　10:30　～　令和4年9月11日　12:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　BMXコース			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	100人			
	1日あたりの最大想定参加人数	200人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：一般社団法人全日本BMX連盟、茨城県BMX協会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	BMX SEASIDE CUP				
開催日時	令和4年9月11日　13:00　～　令和4年9月11日　15:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　BMXコース（メイントラック）			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	100人			
	1日あたりの最大想定参加人数	200人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：一般社団法人全日本BMX連盟、茨城県BMX協会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	お月見団子づくり				
開催日時	令和4年9月11日　10:00　～　令和4年9月11日　12:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　グリーン工房			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	31人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	16人			
	1日あたりの最大想定参加人数	16人	最大時の収容率（自動入力）	51.61%	
出演者・チーム等	協力：みはらしの里パートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・体験型イベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

次のページにお進みください。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

- ○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

  （※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
  【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- ○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
  （会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- ○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- ○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

- ○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- ○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- □ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- □ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- □ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- □ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

- ○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。
- ○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- ○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- ○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- ○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- ○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	チャレンジ・ザ・BMX				
開催日時	令和4年9月17日　10:30　～　令和4年9月17日　15:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　BMXコース（サブトラック）			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	20人			
	1日あたりの最大想定参加人数	40人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：茨城県BMX協会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	＜みんなで学んで守ろう自然観察隊＞ 身近な外来植物について学ぼう				
開催日時	令和4年9月17日　10:30　～　令和4年9月17日　12:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　園内各所			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	15人			
	1日あたりの最大想定参加人数	15人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：茨城生物の会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・観察型イベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・イベント中の飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

次のページにお進みください。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

- ○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

  （※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
  【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- ○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
  （会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- ○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- ○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

- ○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- ○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- □ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- □ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- □ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- □ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

- ○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。
- ○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- ○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- ○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- ○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- ○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	海浜公園写真展　～秋と、冬と、～				
開催日時	令和4年9月17日　9:30　～　令和4年9月30日　17:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　テラスハウス			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	406人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	5,684人			
	1日あたりの最大想定参加人数	406人	最大時の収容率（自動入力）	100.00%	
出演者・チーム等	協力：フォトパートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	※上記収容定員は、展覧型イベントのため、収容定員＝58人×7回転＝406人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

次のページにお進みください。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

- ○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

  （※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
  【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- ○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
  （会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- ○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- ○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

- ○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- ○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- □ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- □ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- □ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- □ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

- ○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。
- ○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- ○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- ○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- ○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- ○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	古民家で紙芝居				
開催日時	令和4年9月18日　11:00　～　令和4年9月18日　13:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　古民家（隠居屋）			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	52人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	20人			
	1日あたりの最大想定参加人数	20人	最大時の収容率（自動入力）	38.46%	
出演者・チーム等	協力：みはらしの里パートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・音響機材を活用するイベントのため、演者が大声を発する機会はない。また、過去に鑑賞者が大声を発した実績はない。（複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員＝26人×2＝52人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

次のページにお進みください。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

- ○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

  （※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
  【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- ○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
  （会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- ○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- ○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

- ○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- ○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- □ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- □ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- □ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- □ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

- ○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。
- ○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- ○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- ○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- ○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- ○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	古民家茶会				
開催日時	令和4年9月18日　11:00　～　令和4年9月18日　12:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　古民家（奥の屋）			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	50人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	30人			
	1日あたりの最大想定参加人数	30人	最大時の収容率（自動入力）	60.00%	
出演者・チーム等	協力：みはらしの里パートナー、一般財団法人茨城県郷土文化振興財団				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・茶道の体験型イベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員＝25人×2＝50人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

次のページにお進みください。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

- ○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

  （※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
  【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- ○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
  （会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- ○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- ○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

- ○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- ○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- ○ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- ○ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- ○ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- ○ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

- ○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。
- ○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- ○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- ○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- ○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- ○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	さわやか☆ノルディックウォーキング				
開催日時	令和4年9月22日　10:00　～　令和4年9月22日　12:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　園内全域			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	40人			
	1日あたりの最大想定参加人数	40人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：ノルディックウォーキングパートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、過去に大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・イベント中の飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

次のページにお進みください。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

- ○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

  （※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
  【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- ○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
  （会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- ○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- ○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

- ○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- ○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- □ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- □ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- □ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- □ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

- ○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。
- ○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- ○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- ○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- ○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- ○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	葉っぱスタンプで秋色エコバッグづくり				
開催日時	令和4年9月23日　10:30　～　令和4年9月23日　15:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　グリーン工房			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	62人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	24人			
	1日あたりの最大想定参加人数	48人	最大時の収容率（自動入力）	77.42%	
出演者・チーム等	協力：チノサーフアート				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員＝31人×2＝62人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	押し花の栞づくり				
開催日時	令和4年9月24日　10:30　～　令和4年9月24日　15:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　グリーン工房			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	62人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	24人			
	1日あたりの最大想定参加人数	48人	最大時の収容率（自動入力）	77.42%	
出演者・チーム等	協力：ふしぎな花倶楽部　綿引　恵子				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員＝31人×2＝62人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	＜茨城農文化体験＞稲刈りとおだ掛け体験				
開催日時	令和4年9月24日　10:00　～　令和4年9月24日　12:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　沢田湧水地、みはらしの里畑			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	20人			
	1日あたりの最大想定参加人数	20人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：茨城生物の会、砂丘美化パートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	※雨天時は9/25に延期 ・体験型イベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・イベント中の飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

次のページにお進みください。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

- ○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

  （※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
  【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- ○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
  （会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- ○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- ○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

- ○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- ○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- □ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- □ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- □ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- □ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

- ○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。
- ○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- ○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- ○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- ○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- ○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	BMXスクールビギナークラス				
開催日時	令和4年9月25日　10:30　～　令和4年9月25日　12:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　BMXコース			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	40人			
	1日あたりの最大想定参加人数	80人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：茨城県BMX協会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年8月27日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	木の実のアロマワックスバーづくり				
開催日時	令和4年9月25日　10:30　～　令和4年9月25日　15:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　グリーン工房			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	62人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	24人			
	1日あたりの最大想定参加人数	48人	最大時の収容率（自動入力）	77.42%	
出演者・チーム等	協力：La mer bougie　キャンドル恵子				
主催者情報		国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員＝31人×2＝62人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。